

名古屋城バリアフリーに関するアンケート 報告書

令和5年9月

名古屋市

目 次

1	概要	1
	(1) 調査の趣旨	1
	(2) 調査方法	1
	(3) 回答者の属性	2
2	集計結果	5
	(1) アンケート結果の要約	5
	(2) 単純集計	6
	(3) クロス集計	10
3	アンケート調査票等	19
	(1) 名古屋城バリアフリーに関するアンケートへのご協力をお願い	19
	(2) アンケート調査票	21
	(3) 名古屋城バリアフリーに関する説明資料【アンケート調査用】	24
	(4) 市民討論会に参加を希望される方へ	38
	(5) 名古屋城バリアフリーに関する市民討論会 参加票	39

1 概要

(1) 調査の趣旨

名古屋城は、先人たちの努力により豊富な史資料が残されており、焼失前の天守を忠実に復元することが可能な大規模城郭建築です。調査研究に基づく「史実に忠実な復元」に最大限配慮しながらバリアフリーに対応するため、昨年度に「名古屋城木造天守の昇降技術に関する公募」を実施し、最優秀者を決定したところです。

今回のアンケートは、復元する木造天守への昇降技術の設置について市民の意見を把握し、名古屋市の方針を決める基礎資料とするために実施しました。

(2) 調査方法

ア 調査対象

18 歳以上の名古屋市に居住する 5,000 人（外国人含む）を対象に実施しました。

イ 抽出方法

住民基本台帳上から層化無作為抽出（各区の人口等に応じて比例配分して抽出）を実施しました。

ウ 調査方法

郵送による配布・回収。アンケートを郵送する際には以下のものを同封しました。

- ・名古屋城バリアフリーに関するアンケートご協力のお願い
- ・アンケート調査票
- ・名古屋城バリアフリーに関する説明資料【アンケート調査用】
- ・名古屋城バリアフリーに関する市民討論会 参加票

エ 調査時期

令和 5 年 4 月 19 日（水）～ 5 月 8 日（月）

オ 配布・回収数

区 分	標本配布数	標本回収数	標本回収率
件数	5, 0 0 0 人	1, 4 4 8	2 9 . 0 %

カ 表示方法

- ・本報告書で記載する百分率(%)は回答者に占める割合を表し、小数点第二位を四捨五入して少数第一位まで表示しています。
- ・四捨五入の影響で割合の合計が 100%にならない場合は、最も割合の高いものを調整して 100%としています。最も割合の高いものが 2 つ以上ある場合は、次に割合の高いもので調整して 100%としています。
- ・複数回答が可能な設問の場合、回答者全体に対してその回答をどのくらいの割合で選んでいるかという見方になるため、回答割合の合計が 100.0%を超える場合が

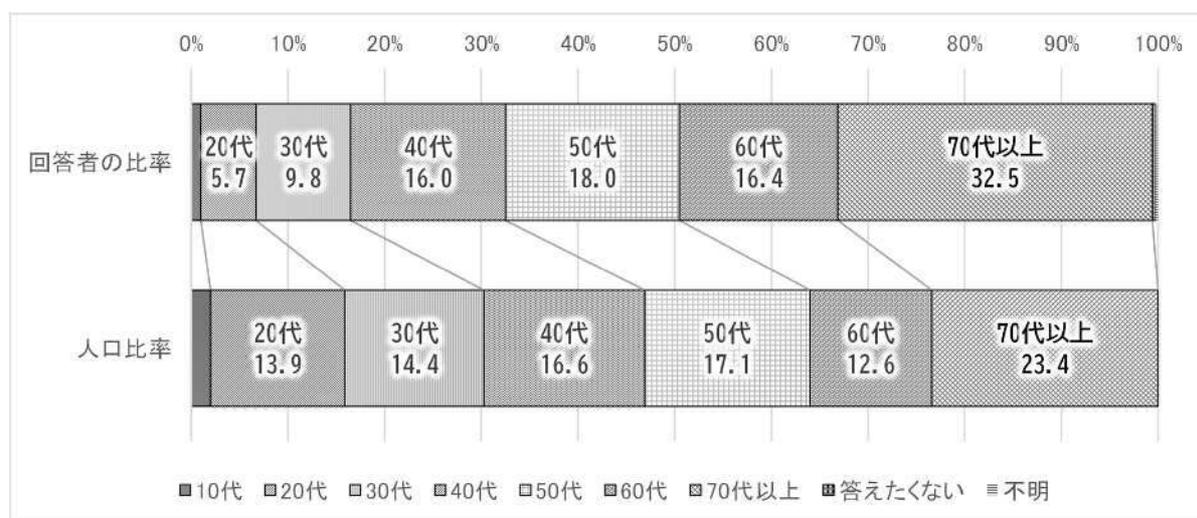
あります。

(3) 回答者の属性

■年代

回答者の年代は、「20代以下」6.7%、「30代」9.8%、「40代」16.0%、「50代」18.0%、「60代」16.4%、「70代以上」32.5%となっています。

市の年代別人口比率と比較すると、50代、60代、70代以上の回答者の比率が高くなっています。

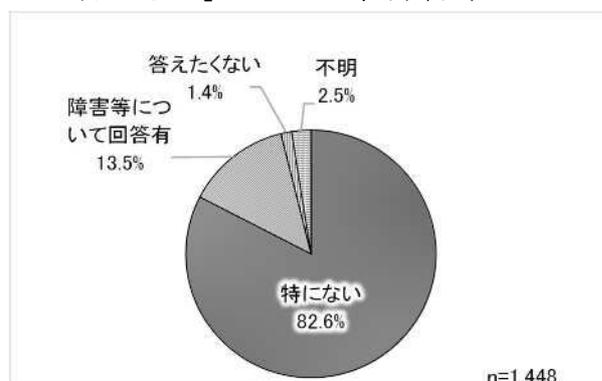


	件数	回答率 (%)	人口	人口比率 (%)
10代	15	1.0	39,397	2.0
20代	82	5.7	273,052	13.9
30代	142	9.8	282,950	14.4
40代	232	16.0	324,669	16.6
50代	261	18.0	334,999	17.1
60代	237	16.4	246,935	12.6
70代以上	470	32.5	457,085	23.4
答えたくない	4	0.3	-	-
不明	5	0.3	-	-
合計	1,448		1,959,087	

人口:令和5年4月1日現在の本市公簿人口(18歳以上)

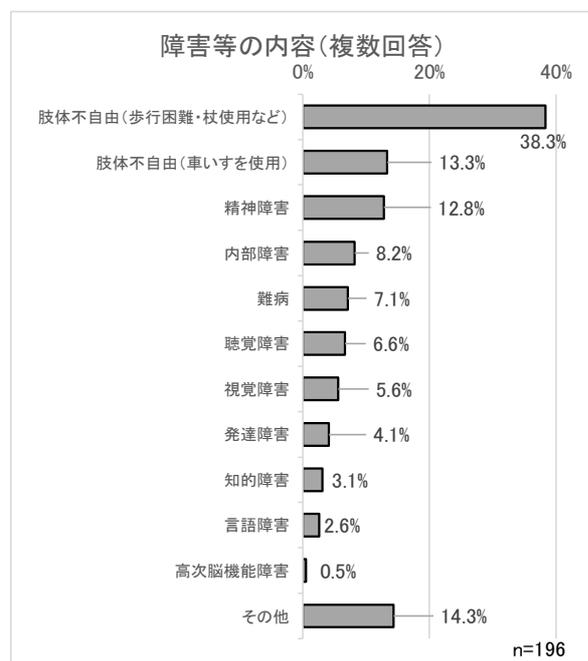
■障害等の有無（複数回答）

「特にない」が82.6%、障害等について回答した方が13.5%となっています。



	件数	%
特にない	1,196	82.6
障害等について回答有(下記1~12)	196	13.5
答えたくない	20	1.4
不明	36	2.5
合計	1,448	100.0

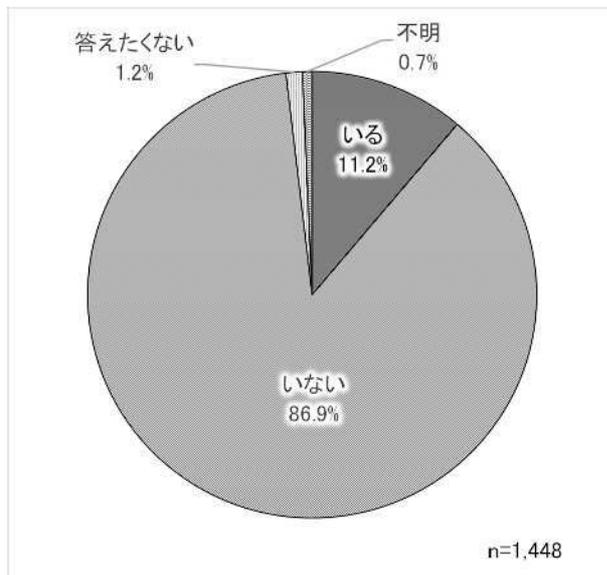
障害等の有無についての回答（複数回答あり）は196件あり、「肢体不自由（歩行困難・杖使用など）」と答えた人38.3%と最も多く、次いで、「肢体不自由（車いすを使用）」と答えた人が13.3%、「精神障害」と答えた人が12.8%の順に多くなっています。



「障害あり」の内訳	件数	%
1 肢体不自由(歩行困難・杖使用など)	75	38.3
2 肢体不自由(車いすを使用)	26	13.3
3 精神障害	25	12.8
4 内部障害	16	8.2
5 難病	14	7.1
6 聴覚障害	13	6.6
7 視覚障害	11	5.6
8 発達障害	8	4.1
9 知的障害	6	3.1
10 言語障害	5	2.6
11 高次脳機能障害	1	0.5
12 その他	28	14.3

■就学前のお子さんの有無

「いる」という回答は11.2%でした。



	件数	%
いる	162	11.2
いない	1,259	86.9
答えたくない	17	1.2
不明	10	0.7
合計	1,448	100.0

■市民討論会への参加希望

市民討論会への参加申込は回答いただいた1,448件のうち56件(3.9%)ありました。

	件数	%
申込件数	56	3.9
回答数	1,448	100.0

2 集計結果

(1) アンケート結果の要約

①全体の傾向

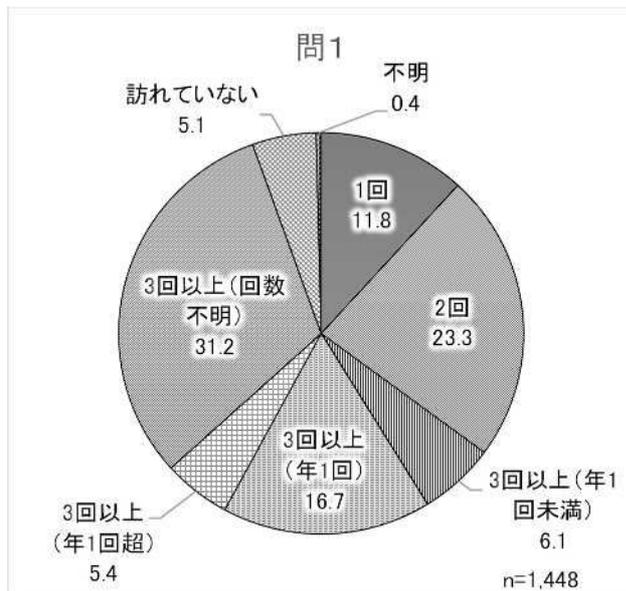
- ・過去の名古屋城への訪問頻度は「3回以上」と答えた人が59.3%と最も多く、次いで「2回」と答えた人が23.3%、「1回」と答えた人が11.8%の順に多くなっています。
- ・名古屋市が天守の木造復元を進めていることの認知度は、「内容もよく知っている」と答えた人が14.9%、「進めていることは知っている」と答えた人が76.0%となっており、少なくとも木造復元を進めていることを知っている人が90%を超える結果となりました。
- ・今まで、名古屋市が主催した名古屋城天守閣整備に関するタウンミーティングや市民説明会については、「参加したことがない」と答えた人が98.3%となり、ほとんどの人が名古屋城に関する資料を手にする初めての機会となりました。
- ・公募により選定された最優秀者の昇降技術の設置に対する考え方については、「最上階（5階）まで」と答えた人が47.2%と最も高く、次いで「設置しない」と答えた人が23.4%、「1階まで」と答えた人が16.9%の順となっています。
- ・最上階（5階）までのバリアフリーの方法についてたずねたところ、「内部にエレベーター・昇降技術等必要」と答えた人が20.1%、ついで「(最上階まで)バリアフリー不要・最低限に」と答えた人が17.8%、「忠実な復元」と答えた人が16.0%、「映像（VR・ドローン等）」と答えた人が10.8%の順に多くなっています。
- ・名古屋城全体のバリアフリーについては、「バリアフリー化してよい・必要」と答えた人が35.0%と最も高く、次いで「史実に忠実な復元整備を優先」と答えた人が14.9%、「日にちを限定したり、段差解消など一部は必要」と答えた人が9.5%の順に多くなっています。

②クロス集計「公募により選定された最優秀者の昇降技術の設置に対する考え方について」

- ・年代別では、40代以下では「最上階まで」の割合が50%以上で、50代以上では50%を下回っています。
- ・障害等について回答有の方は「最上階まで」の割合が高く、中でも肢体不自由の方は「最上階まで」と答えた人の割合が高くなっています。
- ・小さい子どもがいる人の方が「最上階まで」の割合が高いものの、障害等について回答した人よりは割合は低くなっており、障害の有無ほど顕著な差は見られませんでした。

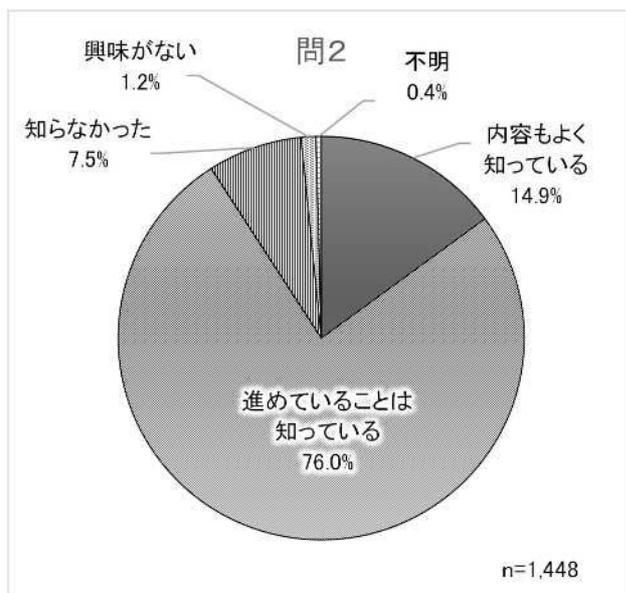
(2) 単純集計

問1 過去に、何回名古屋城を訪れましたか？



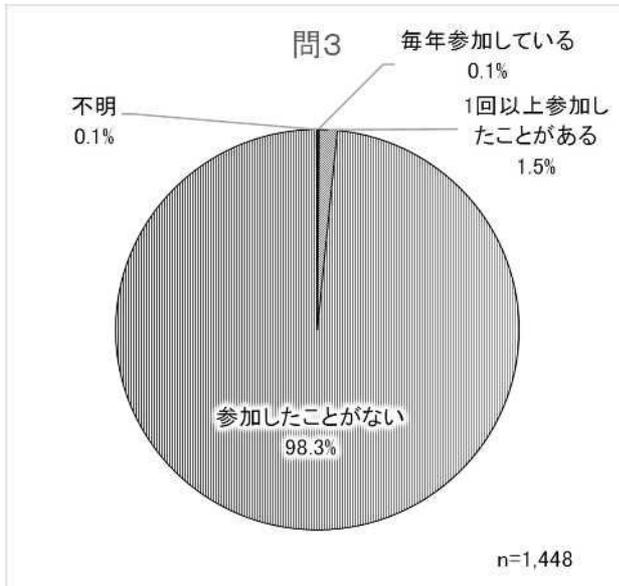
	件数	%
1回	171	11.8
2回	338	23.3
3回以上	859	59.4
3回以上 (年1回未満)	89	6.1
3回以上 (年1回)	242	16.7
3回以上 (年1回超)	78	5.4
3回以上 (回数不明)	450	31.2
訪れていない	74	5.1
不明	6	0.4
合計	1,448	100.0

問2 天守についてお聞きします。名古屋市が天守の木造復元を進めていることをご存じですか？



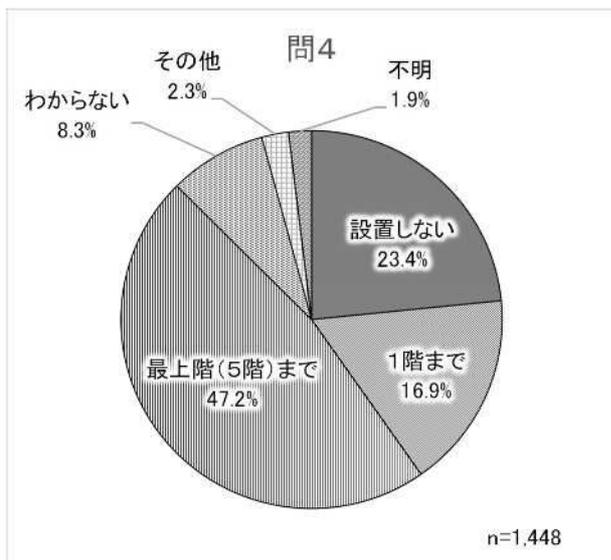
	件数	%
内容もよく知っている	216	14.9
進めていることは知っている	1,100	76.0
知らなかった	109	7.5
興味がない	17	1.2
不明	6	0.4
合計	1,448	100.0

問3 今まで、名古屋市が主催した名古屋城天守閣整備に関するタウンミーティングや市民説明会にご参加いただいたことがありますか？



	件数	%
毎年参加している	2	0.1
1回以上参加したことがある	21	1.5
参加したことがない	1,424	98.3
不明	1	0.1
合計	1,448	100.0

問4 公募により選定された最優秀者の昇降技術の設置について、あなたの考え方は以下のうちどれですか。



	件数	%
設置しない	339	23.4
1階まで	244	16.9
最上階(5階)まで	684	47.2
わからない	120	8.3
その他	33	2.3
不明	28	1.9
合計	1,448	100.0

問5 問4のご回答にかかわらず、最上階（5階）までのバリアフリーとして、他にどのような方法を望まれますか。（自由回答）

問5については全部で493件の回答がありました。回答の内訳をみると、「内部にエレベーター・昇降技術等必要」と答えた人が20.1%と最も高く、次いで「(最上階まで)バリアフリー不要・最低限に」17.8%、「忠実な復元」16.0%、「映像（VR・ドローン等）」10.8%、「人の対応」8.9%の順に多くなっています。

(複数回答)

	件数	%
内部にエレベーター・昇降技術等必要	99	20.1
(最上階まで)バリアフリー不要・最低限に	88	17.8
忠実な復元	79	16.0
映像(VR・ドローン等)	53	10.8
人の対応	44	8.9
スロープ設置・通路幅確保	24	4.9
階段をゆるやかに・手すり等設置・滑りにくい床	23	4.7
外側にエレベーター等設置し天守にアクセス	21	4.3
階段を昇降できる設備	15	3.0
誰でも見れる・高い場所に上げれる	14	2.8
市の計画案・最優秀案の通り	14	2.8
エスカレーター・動く歩道	9	1.8
ロボット等の活用	9	1.8
トイレ・ベンチ設置	9	1.8
当事者・若い人達の意見を聞いて検討	4	0.8
現状のまま	4	0.8
既存のRC天守閣の活用や木造以外で建替えてエレベーター設置	4	0.8
その他(感想など)	44	8.9

問6 現在の園路等を含む名古屋城全体のバリアフリーについて、ご意見をお聞かせください。(自由回答)

問6については全部で525件の回答がありました。回答の内訳をみると、「バリアフリー化してよい・必要」と答えた人が35.0%と最も高く、次いで「史実に忠実な復元整備を優先」と答えた人が14.9%、「日にちを限定したり、段差解消など一部は必要」と答えた人が9.5%の順に多くなっています。

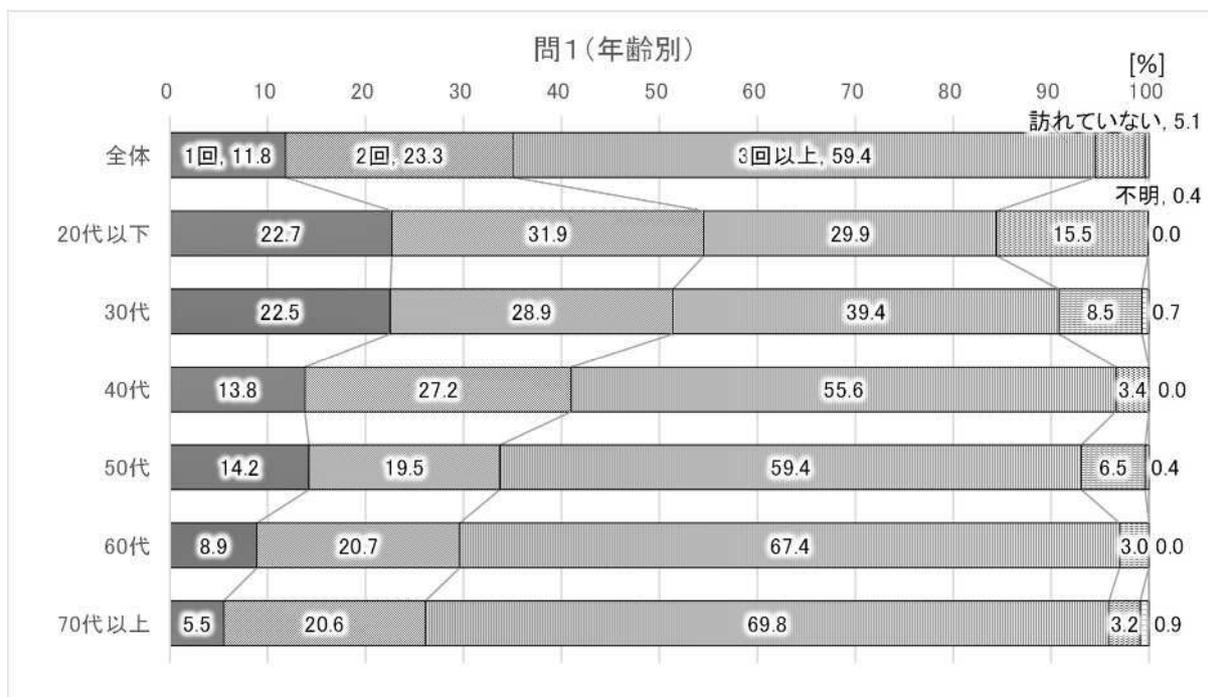
(複数回答)

	件数	%
バリアフリー化してよい・必要	184	35.0
史実に忠実な復元整備を優先	78	14.9
日にちを限定したり、段差解消など一部は必要	50	9.5
現状のまま	43	8.2
砂利道の整備、車いす・ベビーカー用通路など	38	7.2
来訪者に親しんでもらえるように(設え、案内板、サービスなど)	32	6.1
休憩スペース(ベンチ・屋根のあるスペースなど)、トイレ	25	4.8
園内の移動支援段(かごなど人力・歴史的なもの)	11	2.1
映像(大型モニター等で映す、ドローン、動画配信など)、VR体験など	10	1.9
利用者・当事者に聞いた方がよい	4	0.8
その他	86	16.4

(3) クロス集計

問1 過去に、何回名古屋城を訪れましたか？

<年齢別>

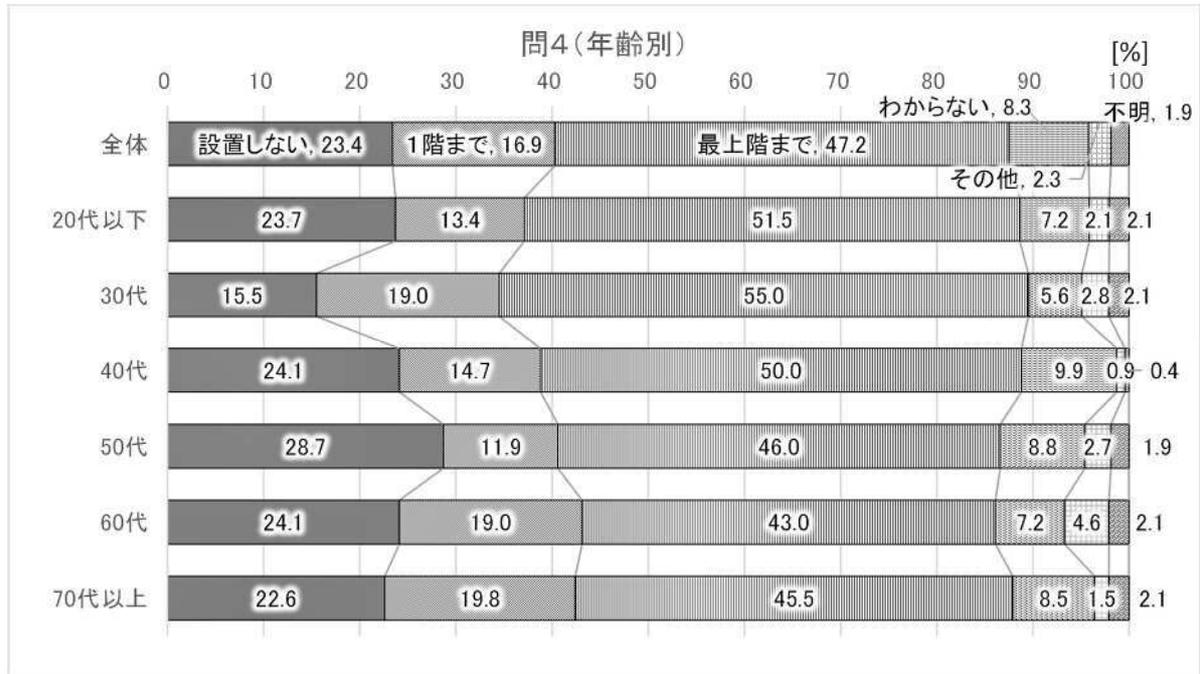


上段: 件数、下段: %

	1回	2回	3回以上	訪れていない	不明	合計
20代以下	22	31	29	15	0	97
	22.7	31.9	29.9	15.5	-	100.0
30代	32	41	56	12	1	142
	22.5	28.9	39.4	8.5	0.7	100.0
40代	32	63	129	8	-	232
	13.8	27.2	55.6	3.4	-	100.0
50代	37	51	155	17	1	261
	14.2	19.5	59.4	6.5	0.4	100.0
60代	21	49	160	7	-	237
	8.9	20.7	67.4	3.0	-	100.0
70代以上	26	97	328	15	4	470
	5.5	20.6	69.8	3.2	0.9	100.0
答えたくない・不明	1	6	2	0	0	9
	11.1	66.7	22.2	0.0	0.0	100.0
全体	171	338	859	74	6	1,448
	11.8	23.3	59.4	5.1	0.4	100.0

問4 公募により選定された最優秀者の昇降技術の設置について、あなたの考え方は以下のうちどれですか。

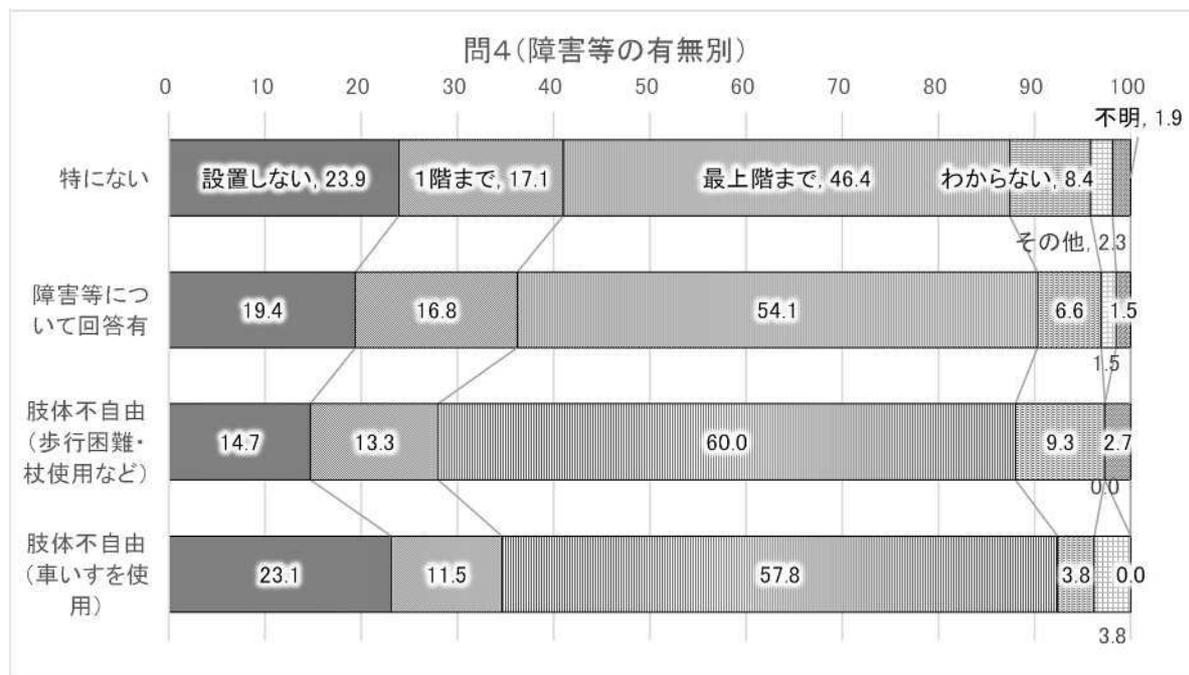
<年齢別>



上段:件数、下段:%

	設置しない	1階まで	最上階まで	わからない	その他	不明	合計
20代以下	23	13	50	7	2	2	97
	23.7	13.4	51.5	7.2	2.1	2.1	100.0
30代	22	27	78	8	4	3	142
	15.5	19.0	55.0	5.6	2.8	2.1	100.0
40代	56	34	116	23	2	1	232
	24.1	14.7	50.0	9.9	0.9	0.4	100.0
50代	75	31	120	23	7	5	261
	28.7	11.9	46.0	8.8	2.7	1.9	100.0
60代	57	45	102	17	11	5	237
	24.1	19.0	43.0	7.2	4.6	2.1	100.0
70代以上	106	93	214	40	7	10	470
	22.6	19.8	45.5	8.5	1.5	2.1	100.0
答えたくない・不明	0	1	4	2	0	2	9
	0.0	11.1	44.5	22.2	0.0	22.2	100.0
全体	339	244	684	120	33	28	1,448
	23.4	16.9	47.2	8.3	2.3	1.9	100.0

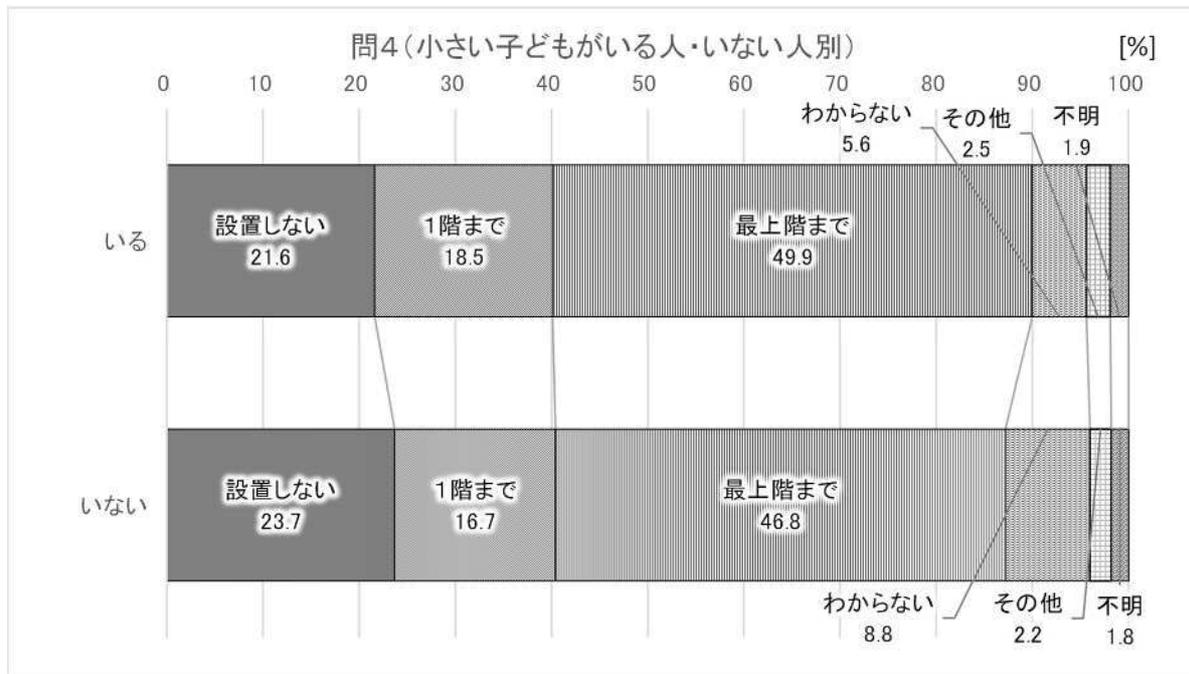
<障害等の有無別>



上段: 件数、下段: %

	設置しない	1階まで	最上階まで	わからない	その他	不明	合計
特にない	286	204	554	101	28	23	1,196
	23.9	17.1	46.4	8.4	2.3	1.9	100.0
障害等について回答有	38	33	106	13	3	3	196
	19.4	16.8	54.2	6.6	1.5	1.5	100.0
肢体不自由 (歩行困難・杖使用など)	11	10	45	7	0	2	75
	14.7	13.3	60.0	9.3	0.0	2.7	100.0
肢体不自由 (車いすを使用)	6	3	15	1	1	0	26
	23.1	11.5	57.8	3.8	3.8	0.0	100.0

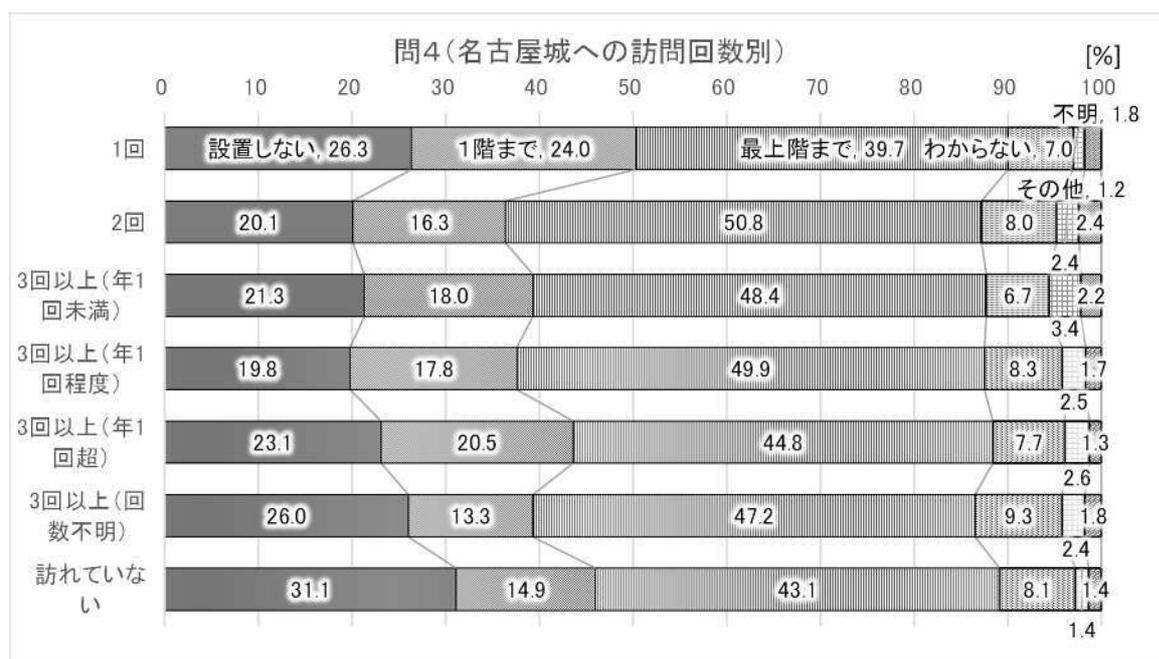
<小さい子どもがいる人・いない人別>



上段: 件数、下段: %

	設置しない	1階まで	最上階まで	わからない	その他	不明	合計
いる	35	30	81	9	4	3	162
	21.6	18.5	49.9	5.6	2.5	1.9	100.0
いない	299	210	588	111	28	23	1,259
	23.7	16.7	46.8	8.8	2.2	1.8	100.0

<名古屋城への訪問回数別>



上段: 件数、下段: %

	設置しない	1階まで	最上階まで	わからない	その他	不明	合計
1回	45	41	68	12	2	3	171
	26.3	24.0	39.7	7.0	1.2	1.8	100.0
2回	68	55	172	27	8	8	338
	20.1	16.3	50.8	8.0	2.4	2.4	100.0
3回以上(年1回未満)	19	16	43	6	3	2	89
	21.3	18.0	48.4	6.7	3.4	2.2	100.0
3回以上(年1回程度)	48	43	121	20	6	4	242
	19.8	17.8	49.9	8.3	2.5	1.7	100.0
3回以上(年1回超)	18	16	35	6	2	1	78
	23.1	20.5	44.8	7.7	2.6	1.3	100.0
3回以上(回数不明)	117	60	212	42	11	8	450
	26.0	13.3	47.2	9.3	2.4	1.8	100.0
訪れていない	23	11	32	6	1	1	74
	31.1	14.9	43.1	8.1	1.4	1.4	100.0

問5 問4のご回答にかかわらず、最上階（5階）までのバリアフリーとして、他にどのような方法を望まれますか。（問4の回答別・自由回答）

<問4で「1 設置しない」を選んだ方の回答 166件（複数回答）>

	件数	%
忠実な復元	65	39.2
映像（VR・ドローン等）	45	27.1
内部にエレベーター・昇降技術等必要	26	15.7
人の対応	21	12.7
階段をゆるやかに・手すり等設置・滑りにくい床	6	3.6
ロボット等の活用	6	3.6
誰でも見れる・高い場所に上げれる	5	3.0
階段を昇降できる設備	5	3.0
（最上階まで）バリアフリー不要・最低限に	2	1.2
外側にエレベーター等設置し天守にアクセス	2	1.2
現状のまま	2	1.2
市の計画案・最優秀案の通り	1	0.6
スロープ設置・通路幅確保	1	0.6
当事者・若い人達の意見を聞いて検討	1	0.6
その他（感想など）	9	5.4

<問4で「2 1階まで」を選んだ方の回答 82件（複数回答）>

	件数	%
忠実な復元	21	25.6
人の対応	19	23.2
映像（VR・ドローン等）	18	22.0
内部にエレベーター・昇降技術等必要	9	11.0
（最上階まで）バリアフリー不要・最低限に	9	11.0
階段をゆるやかに・手すり等設置・滑りにくい床	5	6.1
ロボット等の活用	4	4.9
外側にエレベーター等設置し天守にアクセス	2	2.4
誰でも見れる・高い場所に上げれる	1	1.2
市の計画案・最優秀案の通り	1	1.2
既存のRC天守閣の活用や木造以外で建替えてエレベーター設置	1	1.2
エスカレーター・動く歩道	1	1.2
トイレ・ベンチ設置	1	1.2
その他（感想など）	11	13.4

<問4で「3 最上階まで」を選んだ方の回答 206件（複数回答）>

	件数	%
内部にエレベーター・昇降技術等必要	82	39.8
スロープ設置・通路幅確保	18	8.7
忠実な復元	15	7.3
市の計画案・最優秀案の通り	12	5.8
階段をゆるやかに・手すり等設置・滑りにくい床	11	5.3
外側にエレベーター等設置し天守にアクセス	10	4.9
誰でも見れる・高い場所に上がれる	10	4.9
階段を昇降できる設備	9	4.4
エスカレーター・動く歩道	8	3.9
映像（VR・ドローン等）	9	4.4
トイレ・ベンチ設置	8	3.9
人の対応	6	2.9
ロボット等の活用	3	1.5
当事者・若い人達の意見を聞いて検討	3	1.5
（最上階まで）バリアフリー不要・最低限に	2	1.0
既存のRC天守閣の活用や木造以外で建替えてエレベーター設置	1	0.5
その他（感想など）	20	9.7

<問4で「4 わからない」「5 その他」または「不明」の方の回答 39件（複数回答）>

	件数	%
内部にエレベーター・昇降技術等必要	9	23.1
映像（VR・ドローン等）	4	10.3
外側にエレベーター等設置し天守にアクセス	4	10.3
現状のまま	4	10.3
人の対応	3	7.7
スロープ設置・通路幅確保	3	7.7
誰でも見れる・高い場所に上がれる	3	7.7
忠実な復元	1	2.6
階段をゆるやかに・手すり等設置・滑りにくい床	1	2.6
階段を昇降できる設備	1	2.6
市の計画案・最優秀案の通り	1	2.6
既存のRC天守閣の活用や木造以外で建替えてエレベーター設置	1	2.6
その他	6	15.4

問6 現在の園路等を含む名古屋城全体のバリアフリーについて、ご意見をお聞かせください。(問4の回答別・自由回答)

<問4で「1 設置しない」を選んだ方の回答 161件(複数回答)>

	件数	%
史実に忠実な復元整備を優先	55	34.2
バリアフリー化してよい・必要	32	19.9
日にちを限定したり、段差解消など一部は必要	28	17.4
現状のまま	26	16.1
園内の移動支援段(かごなど人力・歴史的なもの)	5	3.1
映像(大型モニター等で映す、ドローン、動画配信など)、VR体験など	4	2.5
来訪者に親しんでもらえるように(設え、案内板、サービスなど)	4	2.5
休憩スペース(ベンチ・屋根のあるスペースなど)、トイレ	1	0.6
砂利道の整備、車いす・ベビーカー用通路など	1	0.6
利用者・当事者に聞いた方がよい	1	0.6
その他(感想など)	16	9.9

<問4で「2 1階まで」を選んだ方の回答 78件(複数回答)>

	件数	%
バリアフリー化してよい・必要	18	23.1
史実に忠実な復元整備を優先	17	21.8
日にちを限定したり、段差解消など一部は必要	11	14.1
現状のまま	9	11.5
休憩スペース(ベンチ・屋根のあるスペースなど)、トイレ	7	9
来訪者に親しんでもらえるように(設え、案内板、サービスなど)	5	6.4
砂利道の整備、車いす・ベビーカー用通路など	4	5.1
園内の移動支援段(かごなど人力・歴史的なもの)	2	2.6
映像(大型モニター等で映す、ドローン、動画配信など)、VR体験など	1	1.3
利用者・当事者に聞いた方がよい	1	1.3
その他(感想など)	12	15.4

<問4で「3 最上階まで」を選んだ方の回答 235件（複数回答）>

	件数	%
バリアフリー化してよい・必要	116	49.4
砂利道の整備、車いす・ベビーカー用通路など	31	13.2
来訪者に親んでもらえるように(設え、案内板、サービスなど)	21	8.9
休憩スペース(ベンチ・屋根のあるスペースなど)、トイレ	17	7.2
日にちを限定したり、段差解消など一部は必要	5	2.1
映像(大型モニター等で映す、ドローン、動画配信など)、VR体験など	4	1.7
史実に忠実な復元整備を優先	3	1.3
現状のまま	3	1.3
園内の移動支援段(かごなど人力・歴史的なもの)	3	1.3
利用者・当事者に聞いた方がよい	1	0.4
その他(感想など)	44	18.7

<問4で「4 わからない」「5 その他」または「不明」の方の回答（複数回答）51件>

	件数	%
バリアフリー化してよい・必要	18	35.3
日にちを限定したり、段差解消など一部は必要	6	11.8
現状のまま	5	9.8
史実に忠実な復元整備を優先	3	5.9
砂利道の整備、車いす・ベビーカー用通路など	2	3.9
来訪者に親んでもらえるように(設え、案内板、サービスなど)	2	3.9
園内の移動支援段(かごなど人力・歴史的なもの)	1	2.0
映像(大型モニター等で映す、ドローン、動画配信など)、VR体験など	1	2.0
利用者・当事者に聞いた方がよい	1	2.0
その他(感想など)	14	27.5

3 アンケート調査票等

(1) 名古屋城バリアフリーに関するアンケートへのご協力をお願い

名古屋市

名古屋城バリアフリーに関する アンケートへのご協力をお願い

調査票にご記入の上、5月8日（月）【消印有効】までにご投函ください。

日ごろは、市政にご理解・ご協力をいただきまして誠にありがとうございます。
本アンケートは、無作為に選ばれた市民の方に送付させていただいております。

名古屋市では現在、名古屋城天守閣の木造復元事業を推進しています。今から約
400年前に徳川家康の命により築城された名古屋城天守は、城郭建築として旧国
宝第1号に指定されていましたが、1945年5月14日に惜しくも空襲で焼失
してしまいました。

その後、市民の皆さまのご支援のもと1959年に鉄骨鉄筋コンクリートで外観
復元されましたが、本丸御殿、現存する石垣、隅櫓などとともに江戸期の本丸を再
現し、特別史跡名古屋城跡の本質的価値の理解促進と文化観光面の魅力向上を図る
ため、可能な限り史実に忠実に木造で建替えてまいります。

名古屋城は、先人たちの努力により、江戸時代の文書「金城温古録^{きんじょうおんころうく}」をはじ
め、戦前に記録された「ガラス乾板写真^{かんぱんしゃしん}」、「昭和実測図^{しょうわじっそくず}」など豊富な史資料が残さ
れており、焼失前の天守を忠実に復元することが可能な全国唯一の大規模城郭建築
です。

建築基準法の解説（※）によると、「国宝などの文化財は先人が我々に伝えた貴
重な財産であり、これを保存し、後世に伝え、あるいはその活用を図って、国民ひ
いては世界の文化に寄与することは我々の任務である」と記されており、調査研究
に基づく「史実に忠実な復元」に最大限配慮しながら、バリアフリーに対応するた
め、昨年度に「名古屋城木造天守の昇降技術に関する公募」を実施し、最優秀者を
決定したところです。

今回のアンケートは、復元する木造天守への昇降技術の設置について、市民のみ
なさまのご意見を頂戴し、名古屋市の方針を決めてまいりたいと考えております。
また、希望者のみなさまを対象に市民討論会を行い、ご意見を直接お伺いしたいと
考えております。

何卒、ご協力くださいますようお願いいたします。

※ 逐条解説建築基準法編集委員会「逐条解説 建築基準法」（平成24年12月10日初版発行、株式会社ぎょうせい）

（裏面あり）

▼アンケートについてご不明な点がございましたら、下記までお問い合わせください。

名古屋市観光文化交流局名古屋城総合事務所 担当：加治屋、坂田

電 話：(052) 231-2488 / FAX：(052) 201-3646

問合せ時間：月曜日から金曜日の午前8時45分から午後5時30分まで（祝日を除く）

※FAX は常時受け付けておりますが、お電話でのお問い合わせにつきましては上記時間内とさせていただきますので、ご了承ください。

(2) アンケート調査票

名古屋
名古屋市

アンケート調査票

～ご記入にあたってのお願い～

- ◆アンケート調査票は必ず封筒の宛名のご本人がご回答ください。
(ご本人が記入できない時は、身近な方がご本人から聞き取り、ご記入ください)
- ◆本アンケートは無作為に選ばれた市民の方に送付させていただいております。
- ◆同封されている「名古屋城 バリアフリーに関する説明資料」をご覧ください。
- ◆本調査票及び返信用封筒には、ご住所やお名前を書いていただく必要はありません。また、切手を貼る必要もございません。
- ◆回答結果は、統計的な数値として集計する以外には使用しませんので、ご自身の率直なお考えやご意見をご記入ください。
- ◆ご記入いただきましたアンケート調査票を同封の返信用封筒に入れ、**5月8日(月)【消印有効】**までに、郵便ポストにご投函ください。

問1 過去に、何回名古屋城を訪れましたか？(1つに○)

1 1回	2 2回
3 3回以上(年__回程度)	4 訪れていない

問2 天守についてお聞きします。名古屋市が天守の木造復元を進めていることをご存じですか？(1つに○)

1 内容もよく知っている	2 進めていることは知っている
3 知らなかった	4 興味がない

問3 今まで、名古屋市が主催した名古屋城天守閣整備に関するタウンミーティングや市民説明会にご参加いただいたことがありますか？(1つに○)

1 毎年参加している	2 1回以上参加したことがある
3 参加したことがない	

以下の問4～6は、説明資料を読んでいただいたうえでご回答ください

問4 公募により選定された最優秀者の昇降技術の設置について、あなたの考え方は以下のうちどれですか。(1つに〇)

- 1 設置しない(豊富な史資料を基に名古屋城天守を往時の姿に忠実に復元する)
- 2 1階まで(名古屋城天守の史実に忠実な復元に配慮しながら、1階からの眺望を楽しめるようにする(公募した昇降技術の最低要求水準))
- 3 最上階(5階)まで(高齢者、障害者、小さな子ども連れの方等のため、最上階まで設置)
- 4 わからない
- 5 その他()

問5 問4のご回答にかかわらず、最上階(5階)までのバリアフリーとして、他にどのような方法を望まれますか。(自由回答)

問6 現在の園路等を含む名古屋城全体のバリアフリーについて、ご意見をお聞かせください。(自由回答)

あなたご自身について

問7 あなたの年代をお答えください。(1つに○)

1	10代	2	20代	3	30代	4	40代	5	50代
6	60代	7	70代以上	8	答えたくない				

問8 差し支えなければ、障害等の有無についてお答えください。(複数回答可)

1	特にない	2	肢体不自由(車いすを使用)		
3	肢体不自由(歩行困難・杖使用など)				
4	視覚障害	5	聴覚障害	6	言語障害
7	内部障害	8	知的障害	9	精神障害
10	発達障害	11	高次脳機能障害	12	難病
13	その他()			14	答えたくない

問9 ご家族に就学前のお子様はいらっしゃいますか。(1つに○)

1	いる	2	いない	3	答えたくない
---	----	---	-----	---	--------

【名古屋城について、ご意見等ご自由にお書きください】

ありがとうございました。

ご記入いただきました本調査票を同封の返信用封筒に入れて、切手を貼らずに投函してください。

また、市民討論会への参加を希望される方は、参加申込書も返信用封筒に入れてください。

(3) 名古屋城バリアフリーに関する説明資料【アンケート調査用】

「名古屋城バリアフリーに関する説明資料」
【アンケート調査用】



【将来の名古屋城本丸の姿】

目次

1. 趣旨
2. 名古屋城天守木造復元の概要
 - ・ ガラス乾板写真の往時の姿と完成予想図
 - ・ 残された豊富な史資料
 - ・ 名古屋城天守の歩み
 - ・ 現在の天守閣と復元する天守の違い
 - ・ 復元する天守の階段
3. 昇降技術の概要
 - ・ 昇降技術に関する公募の概要
 - ・ 導入する昇降技術の紹介
4. 復元する木造天守への昇降技術設置イメージ
 - ・ 大天守地階
 - ・ 大天守1階

1. 趣旨

名古屋城天守は、1612年（慶長17年）に完成し1930年（昭和5年）に城郭建築として**旧国宝第1号**に指定されましたが、1945年（昭和20年）に戦災により焼失しました。その後、1959年（昭和34年）に現在の鉄骨鉄筋コンクリート造で再建されましたが、半世紀以上が経過し、コンクリートの劣化や設備の老朽化、耐震性の確保等様々な問題が顕在化しています。

天守を木造により復元する名古屋城天守閣整備事業は、このような現天守閣の課題を解決するだけでなく、**先人が残してくれた他の城郭には無い豊富な史資料を基に往時の姿に復元**できることから、**再度「国宝」**になることを目指し、**名古屋市民の誇り**と言える名古屋城天守を実現していきたいと考えております。

その一方で、バリアフリーへの対応をどのように行っていくかは大きな課題であることから、2018年(平成30年)に本市が公表した「木造天守閣の昇降に関する付加設備の方針」に基づき検討を進めてまいりました。昨年度(令和4年度)「名古屋城木造天守の昇降技術に関する公募」を実施し、**木造の柱・梁に影響を与えない**、**かつ、取り外し可能な**技術を国際的に募集し最優秀者を決定したところです。

今回のアンケートは選定された最優秀者の昇降技術の詳細と木造天守に設置された場合にどのような情報をお知らせし、みなさまのご意見をお伺いするものです。

趣旨をご理解いただき、ご協力いただきますようお願いいたします。

2. 名古屋城天守木造復元の概要

- ・ガラス乾板写真の往時の姿と完成予想図



(ガラス乾板写真)

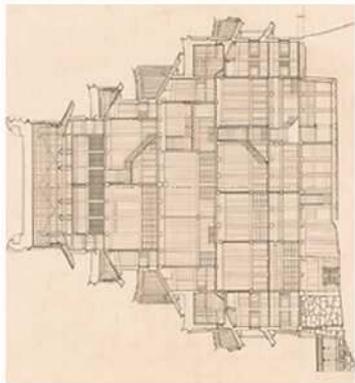
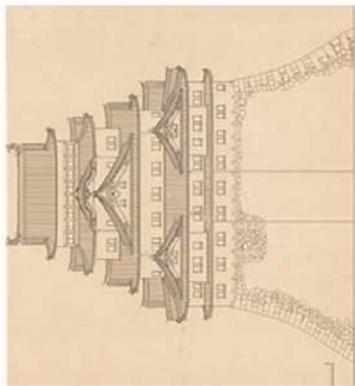
300年以上存続し旧国宝第1号
に指定された名古屋城天守の姿



(竹中工務店作成完成予想図)

豊富な史資料と最新の技術により
史実に忠実な木造復元

・残された豊富な史資料



昭和実測図



ガラス乾板写真



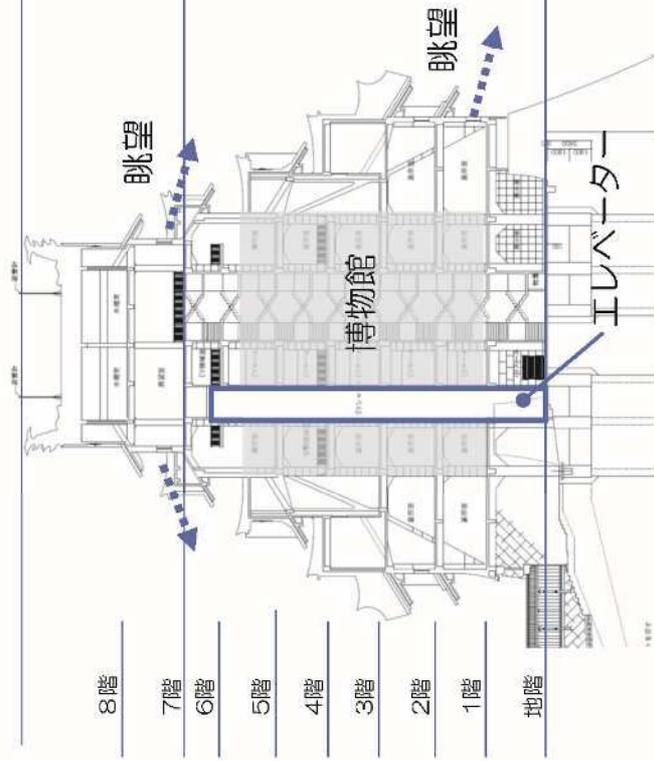
金城温古録

・名古屋城天守の歩み

時期		内容
慶長15年	1610年	徳川家康の命により築城に着手
慶長17年	1612年	天守が完成
明治5年	1872年	陸軍省の所管となる
明治26年	1893年	宮内省に移管され名古屋離宮となる
昭和5年	1930年	宮内省から名古屋市に名古屋城を下賜 天守等が城郭として国宝第1号に指定（旧国宝）
昭和7年	1932年	名古屋城の実測調査開始 （昭和27年(1952年)に「昭和実測図」が完成）
昭和20年	1945年	第二次大戦中の空襲（5月14日）により焼失
昭和34年	1959年	鉄骨鉄筋コンクリート造天守閣再建
平成21年	2009年	本丸御殿復元に着手
平成30年	2018年	本丸御殿が完成

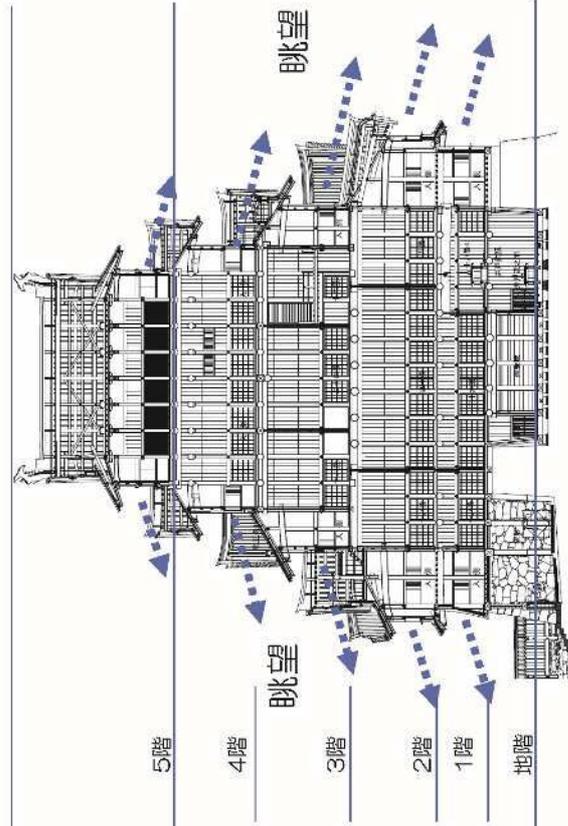
- 現在の天守閣と復元する天守の違い

現在の天守閣
(鉄骨鉄筋コンクリート造)



- 内部は博物館
- 眺望（外を見ることができるのは1階北側、東側と7階から
- 地階から5階までエレベーター設置

復元する天守
(木造)



- 往時の姿を復元した内部空間
- 1～5階のすべての階から眺望

- ・復元する天守の階段

地階から5階（最上階）まで階段の段数126段



「名古屋城木造天守閣階段体験館」
に設置されている実物大模型の階段
（木造天守の1階から2階の階段）

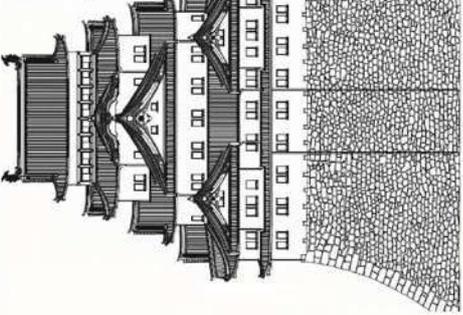


焼失した大天守の最上階の階段
（ガラス乾板写真）

3. 昇降技術の概要

- 昇降技術に関する公募の概要

想定される技術（公募資料より抜粋）



5階	技術例： ・大天守の内部を垂直に昇降する技術 ・大天守の階段を直接昇降する技術 ・外部から直接大天守1階以上に入城できる技術 等 幅広く技術を募集
4階	
3階	
2階	
1階	
地階	
地上	地上から大天守地階までのバリアフリーは景観に配慮したスロープにて対応

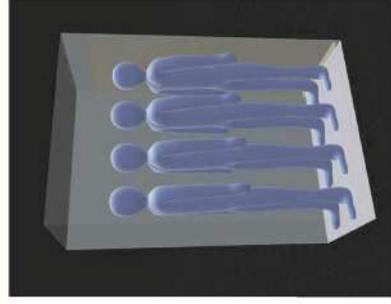
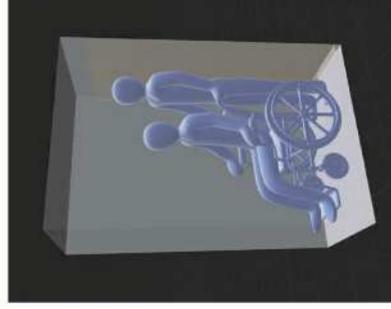
要求水準の主な内容

- 少なくとも大天守1階に昇降ができること
- 柱や梁などの主架構を変更しないこと
- 取り外すことにより、史実に忠実な状態に戻すことができる設置手法とすること

・導入する昇降技術の紹介

最優秀者
株式会社MHIエアロスペースプロダクション

- ・地階から1階、1階から2階といったように、1階ずつ乗り換えて昇降する技術
- ・定員4名または車いす利用者1名と介助者1名が搭乗可能
- ・木造の柱・梁を取り除かずに設置できるよう小型化
- ・取り外すことで、史実に忠実な状態に戻すことが可能



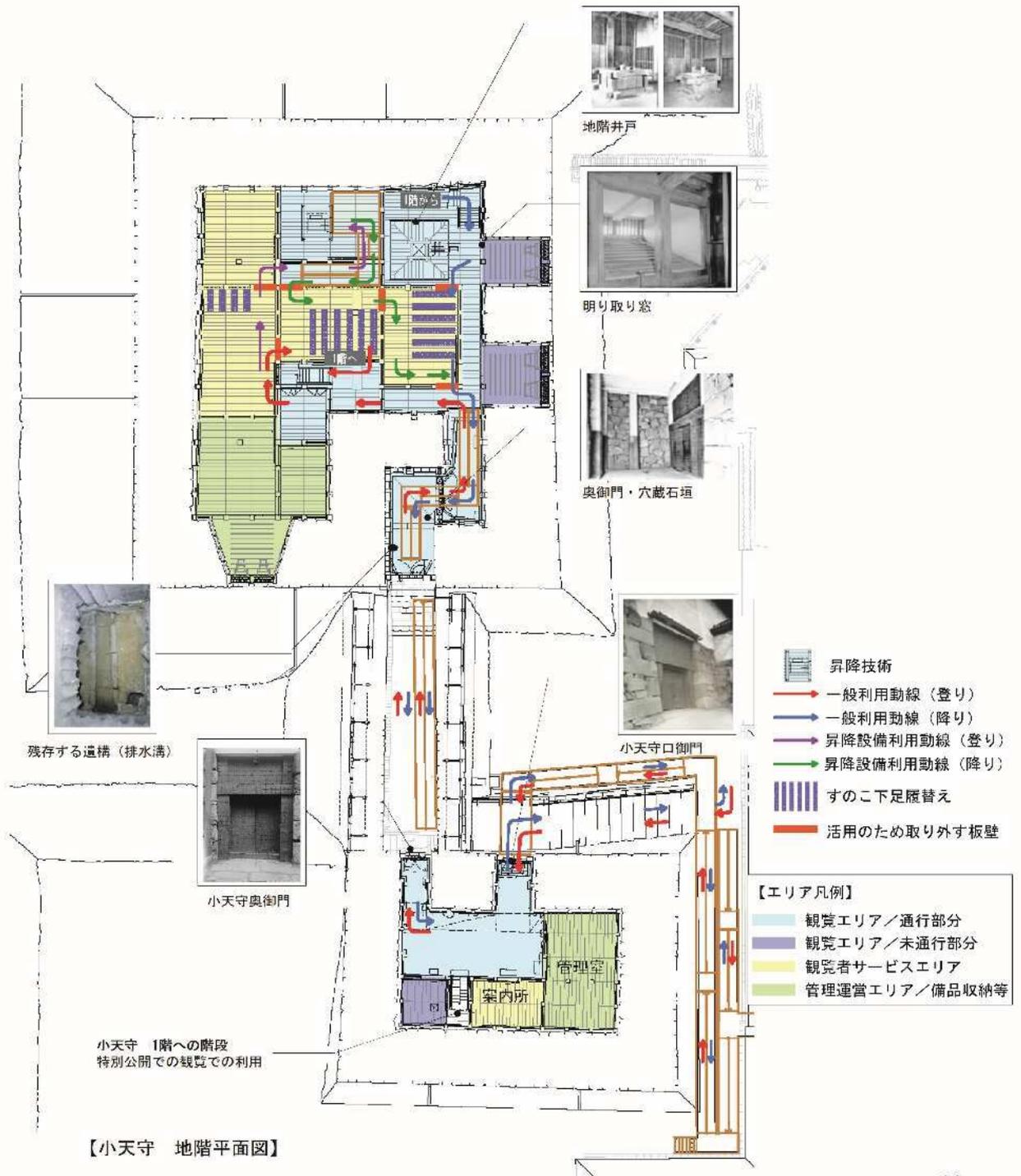
昇降技術の搭乗イメージ



船舶への導入実績

4. 復元する木造天守への昇降技術設置イメージ

・大天守地階



特別史跡
名古屋城
NAGOYA CASTLE

(4) 市民討論会に参加を希望される方へ

市民討論会に参加を希望される方へ

名古屋城バリアフリーに関する市民討論会	
日時：	令和5年6月3日（土） 14:00～16:00（予定）
場所：	中区役所ホール（名古屋市中区栄四丁目1番8号 地下2階）
内容：	名古屋城バリアフリーに関する資料および市民アンケートの説明をした上で討論会を実施
定員：	100名程度

上記のように市民討論会を開催します。参加ご希望の方は、下の「参加申込書」に必要事項をご記入の上、アンケート調査票と一緒に同封の返信用封筒にて、**5月8日（月）【消印有効】**までにご投函ください。

参加申込書を返信いただいた方が定員を超過した場合は、抽選させていただきます。抽選の結果は参加申込書をいただいた方全員にご連絡いたします。当日参加いただける方には、プログラムや会場案内などの資料も同封させていただきます。ぜひ、ご参加ください。

なお、ご記入いただいた個人情報につきましては、当選結果及び資料の発送に使用し、その他の目的には使用いたしません。

参加申込書

（ふりがな） おなまえ	
ご住所 （郵便物が届くよう 番地、建物名・号室など 全てご記入ください）	〒 ー 名古屋市 ー 区
参加動機	
これまでに市民参加型の会議に参加されたことがありますか。	1 名古屋城に関連した会議に参加したことがある 参加した時のテーマ（ ） 2 名古屋城関連以外の会議に参加したことがある 参加した時のテーマ（ ） 3 今回がはじめて 4 わからない
参加にあたり、主催者に配慮してほしいことがございましたら、ご記入ください。（任意）	

(5) 名古屋城バリアフリーに関する市民討論会 参加票

<一般参加者向け>

名古屋城バリアフリーに関する市民討論会 参加票

「名古屋城バリアフリーに関する市民討論会」にご応募いただき、ありがとうございました。以下の通りお知らせいたします。当日、このはがきをご持参ください。

<開催日時>

令和5年6月3日(土) 14時00分～16時10分

(開場・受付開始は13時00分)

<開催場所>

中区役所 6階会議室

(名古屋市中区栄四丁目1-8)

※開催場所変更となっておりますので、お間違いのないようご注意ください。

公共交通機関を利用してお越しください。

<次第>

市長挨拶

講演

説明(名古屋城木造天守復元とバリアフリー)

討論会

<注意事項>

- ・発熱や咳、倦怠感などの風邪症状がある場合は、ご来場をお控えください。
- ・手指消毒用のアルコールをご用意しております。
- ・会場内での大声での会話、写真、ビデオなどによる撮影、または録音などは禁止します。
- ・当日、来場者の個人の方が特定されない形で、インターネット中継を行う場合があります。
- ・報道機関の取材が入る場合があります。

<お問い合わせ先>

名古屋市観光文化交流局 名古屋城総合事務所

TEL: 052-231-2488

<車いす利用者向け>

名古屋城バリアフリーに関する市民討論会 参加票

「名古屋城バリアフリーに関する市民討論会」にご応募いただき、ありがとうございました。以下の通りお知らせいたします。当日、このはがきをご持参ください。

<開催日時>

令和5年6月3日（土） 14時00分～16時10分

（開場・受付開始は13時00分）

<開催場所>

中区役所 6階会議室

（名古屋市中区栄四丁目1-8）

※開催場所変更となっておりますので、お間違いのないようご注意ください。

<次第>

市長挨拶

講演

説明（名古屋城木造天守復元とバリアフリー）

討論会

<注意事項>

- ・発熱や咳、倦怠感などの風邪症状がある場合は、ご来場をお控えください。
- ・手指消毒用のアルコールをご用意しております。
- ・会場内での大声での会話、写真、ビデオなどによる撮影、または録音などは禁止します。
- ・当日、来場者の個人の方が特定されない形で、インターネット中継を行う場合があります。
- ・報道機関の取材が入る場合があります。

<お問い合わせ先>

名古屋市観光文化交流局 名古屋城総合事務所

TEL：052-231-2488

※近隣のコインパーキングへ駐車をお願いいたします。

（駐車料金を負担いたします） 会場までの案内等についてお打ち合わせさせていただきたく、事前にご連絡くださいますようお願いいたします。